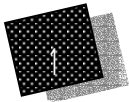


細街路のまちなみプロジェクト



[何のために?]

ねらいや効果

生活に密着した細い道路と歴史のある建物を保全することにより、特色のあるまちなみを残します。

関連する環境指標 (詳細は資料編参照)

歴史・文化を感じられる建物等指定数、
まちなみ保存地区数



[何をいつどのように?]

具体的な進め方

[A]: 市民主体・行政共働 / [B]: 行政主体・市民参加

1) 保存に向けた基礎的な調査を行う

地域住民へのアンケート (意向調査・課題抽出)

[A] ●.....

地域住民へのヒアリング (家屋の所有者等)

[A] ●.....

2) 細街路のまちなみの良さを知ってもらう

細街路まち歩きイベントの開催

[A] ●.....

歴史・文化を感じられる建物等百選の実施 (市民公募、市民選定)

[A] ●.....

3) まちなみを保存する方法を検討する

地域住民を主体とした保存組織の立ち上げ

[B] ●.....

保存計画の策定

[B] ●.....

4) 保存のための仕組みを創り育む

まちなみ保存地区の指定

[B] ●.....

補助制度・建築制限等の決定

[B] ●.....

まちなみ保存地区のPR

[A] ●.....

5) モデル地区以外へ事業を拡大する

新たな地区での事業化

[A][B] ●.....

17-20
H.16 21-25年度

3

[どこで?] 実施場所

赤池町、岩崎町、浅田町などの旧集落

まずは蔵など古い建物が多い赤池町をモデル地区として実施

4

[誰が誰と何を?] 取組主体と関係者の役割

取組主体 環境パートナーシップ組織、地域住民等保存組織（市民団体）、家屋所有者（市民）
まちづくり推進課（市）

市（行政）

まちなみ保存のための
制度の確立と運用
取組主体への支援

市民団体

プロジェクトの推進

市民（滞在者等を含む）

歴史的な家屋の保存
活動やイベントへの参加

事業者

-

教育機関

専門分野での協力

市職員

専門分野での支援

注）：取組主体としての役割、：関係者としての役割

5

[補足は?] 備考



日進のこんな歴史と趣のあるまちなみを（赤池町にて撮影）

こんな風に保存・活用していきたい（瀬戸市の旧市街地で撮影）

